

土庄小学校



淵崎小学校



四海小学校



北浦小学校



それぞれの想いを胸に

～ 町内 4 小学校閉校式 ～



平成27年度 施政方針

(全文)



本日、平成 27 年 3 月土庄町議会定例会において、平成 27 年度の予算案をはじめ、各議案のご審議に際し、私の町政運営に関する基本的な考え方と新年度施策の大綱について申し述べ、議員各位並びに町民の皆様の深いご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨年一月の町長就任から丸一年が経過し、この間町政運営に全力を注ぎ、取り組んでまいった次第であります。毎日が多種多様の業務の連続で、時間の経過がとも早く感じられた一年でありました。町政は、合併六十周年を迎える節目の年にありますが、さまざまな課題を抱える現状にあり、課題の解決に向け、町のさらなる発展のために全身全霊で取り組んでまいる決意であります。

さて、昨年のわが国の政治経済の動向を振り返りますと、安倍内閣の経済財政対策により緩やかな景気の回復基調が見られるものの、消費税率引き上げにともなう影響などにより個人消費の弱さがみられ、とりわけ地方においては、景気回復の実感がいまだ感じられていないのが現状であります。今後、国を挙げた景気回復への取り組みを地域経済の動向の中で注視してまいる所存です。

一方、史上類をみないスピードで進行する人口減少・超高齢化社会に対し、政府は、昨年十二月に日本の人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向を示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」とともに、この実現に向け、今後五か年の目標や施策の基本的な方向を示した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を取りまとめました。手法として国と地方が一体となり、中長期的視点に立って取り組むこととして、各自治体自らも人口の現状分析と将来展望をふまえ、具体的な施策に取り組むために地方人口ビジョン及び地方版総合戦

略を策定することとなっております。

これとあわせ、国においては経済の好循環を確かなものとし、地方に経済成長の成果が広く行き渡ることを目的に、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」を取りまとめられています。

土庄町としても、こうした国の動きにあわせて人口減少対策、町の創生に向けたさまざまな施策に積極的に取り組み、本年度は、人であれば還暦にあたる合併六十周年の節目の年でもあり、心を新たに創生に向けた取り組みの第一歩として、記念式典や記念イベントを行い、また、観光振興、移住施策、教育・福祉施策等を展開してまいりたいと考えております。

それではまず、平成二十七年当初予算の規模について申し上げます。一般会計の総額は、八十億三千七百万円で前年度比四億七千六百万円、五・六パーセントの減となっております。九つの特別会計の総額は、四十九億二千六百七十七万六千円で、前年度比五億七百七十九万四千円、十一・五パーセントの増、二つの企業会計の総額は三十億三千九百六十四万五千円で、前年度比二億三千四百六十三万七千円、七・二パーセントの減となっております。

次に、一般会計の歳入につきまして主要内容を申し上げます。

町税は、二・四パーセントの減になっており、地方譲与税は、六・八％の減、地方消費税等の地方交付金は、消費税増税分が通年換算されることから四十四・八パーセントの増、地方交付税は、〇・八パーセントの減となっております。

おります。国庫支出金は、土庄小学校建設事業の完了などにもない、四十六・八パーセントの減、県支出金は、港整備交付金事業などにより、六・八パーセントの増加となっております。町債につきましては、小豆島中央病院建設事業などにもない、六・九パーセントの増加となっております。続きまして、平成二十七年における主要な施策について、土庄町総合計画の五つの基本目標に沿って、ご説明申し上げます。なお、国の緊急経済対策により、平成二十六年度の補正予算に計上したのも含まれておりますので、ご了承願います。

「住んでよく、訪れてよかったと思えるまちづくり」

第一に「住んでよく、訪れてよかったと思えるまちづくり」について申し上げます。

先ほども述べましたが、本年度は、合併六十周年の節目の年にあたります。このため、六十周年記念事業として、記念式典及び記念イベントを予定しております。この六十周年記念事業を通して地域の結び付きを再確認し、郷土の誇りと愛着を醸成していただき、町を挙げて祝賀するとともに、将来に向かって心を新たにしていいただく契機を提供していきたいと考えております。

また、来年の平成二十八年三月二十日からは、今回で第三回目を迎える、瀬戸内国際芸術祭二〇一六が始まります。季節ごとに分かれ、のべ百八日間にわたり開催される予定となっております。

り、今回のテーマは、「連携」「食」「国際化」であります。このテーマに沿って自然、民俗的資源、島の生活や歴史を活かしたアートプロジェクト・イベントなどの展開に積極的に取り組んでまいります。今回も新たに町内にアート作品の制作やイベントなどを予定しており、町としても実行委員会に参画するほか、地元をはじめ関係の方々と連携しつつ、既存作品の活用とあわせて、より多くの観光客の誘致、町のPR、地域の活性化を目指し、交通手段の確保や案内所の運営、外国人観光客の受け入れ対応なども行っております。

訪れる観光客の誘致だけでなく、移住・定住人口の獲得にも取り組んでまいります。わが町の今後の人口減少率は、県内市町と比較しても顕著であり、人口減少対策に早急に取り組む必要があります。小豆島への移住の相談は、年間数多くの問い合わせがありますが、実際に移住するまでのハードルは、経済的なもの、移住後の生活不安などを含めて高いと言わざるをえません。そのハードルを下げる取り組みとして、現在、移住された方には、移住にかかる費用を軽減するための支度金を補助していますが、それに加えて、空き家バンク制度に登録された住宅を有効活用するため、空き家の改修にかかる費用を補助する制度を新たに実施し、空き家物件の質の確保や移住後の改修費用の負担の軽減を図っております。

移住を考える方々への導入策として、移住後の日常生活不安の解消も大

きな役割をもっております。そのため、新たに旧法務局官舎跡を短期の移住生活体験ができるよう施設を整備し、常時二世帯が島ぐらし体験生活のできる環境整備を行います。短期の移住生活体験を可能にすることで、移住希望者の利便性の向上や移住前後の意識ギャップ問題の解消を図り、移住希望者の増加、交流人口の拡大を目指してまいります。

また、国の制度を活用し、地域おこし協力隊員の二名募集を予定しており、協力隊員の知識や経験を活かして観光振興や移住交流活動の業務に従事していただくよう所要の措置を講じてまいります。

さらに、島原の乱後に小豆島から島原半島南部へ移住したゆかりのある長崎県雲仙市との交流事業をさらに深めていきたいと考えております。

次に、地域経済の活性化対策として、国の地域消費喚起・生活支援型の交付金を活用することにより、商工会と連携してプレミアムを付加した商品券を発行し、町内の個人消費の拡大を図ってまいります。

雇用対策として、緊急雇用創出基金事業を活用しまして、介護現場や障害者福祉施設での生活支援員などの人材の育成、確保のため、施設での雇用に対し支援を行ってまいります。

環境対策への取り組みとして、瀬戸内海のお底堆積ごみが、漁業や生態系にも悪影響を及ぼし深刻な環境問題になっていることから、国の制度を活用した海底堆積ゴミ回収事業を実施します。また、再生可能エネルギーの

利用促進のために、家庭用太陽光発電設備設置に対する助成を引き続き実施いたします。

農業の面では、近年、イノシシ、シカ、サルなどの有害鳥獣が頻繁に出没し、農作物の被害報告や住宅地付近での目撃件数が増加しており、町としても被害防止対策にさらなる対応が必要であると認識しております。地元自治会や小豆地区猟友会との協力体制の強化を図り、被害の軽減に取り組んでまいります。本年度、地元自治会や耕作者による協議会との連携の中でワイヤーメッシュ柵の設置については、大部地区及び四海地区において継続実施し、電気柵につきましても四海長浜地区の一部に設置すべく支援してまいります。

また、地産地消の促進の一環として、生産者をはじめ関係者との連携強化に一層努めるとともに、青年の就業意欲の喚起と就業後の定着を図るための支援を目的とした青年就業給付金事業を引き続き行いまして、農業の担い手の確保、後継者の育成を図る一方、ゴマに着目し、新たな地域産品として育成すべく検討・試行を進めていきたいと考えております。



「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」

第二に「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」について申し上げます。

消防・救急体制の整備としまして、現在、消防救急デジタル無線システムの整備、消防庁舎の建替えを実施しておりますが、消防団組織の充実強化もあわせて行っております。まず、消防団車両に搭載される無線機及び携帯式の無線機をデジタル方式へと更新を行い、消防署と各分団屯所をつなぐサイレン吹鳴設備も消防庁舎の建替えにあわせ更新を予定しております。この他、消防団本部の指揮車につきまして、新たに配備を行うとともに、老朽化対応が必要な可搬ポンプの更新も順次行っております。

公共施設の耐震化対策として、土庄中学校及び豊島小学校の屋内運動場の吊り天井の撤去及び非構造物の耐震化工事を実施しまして、児童生徒の安全確保とともに災害時の避難所としての機能確保を図ってまいります。

また、既存の道路、橋りょう、ポンプ場などの社会基盤施設は、経年による老朽化が進んでおり、この対策としての更新及び修繕費用が今後、集中的に増大する見込みであり、町の大きな課題の一つとなっております。これに対応するため、長寿命化修繕計画を策定して計画的な点検及び修繕を行い、コストの縮減とともに施設の長寿命化に取り組んでまいります。

設工事、東内浜地区の急傾斜崩壊防止工事及び五つの河川の自然災害防止事業を実施しまして被害の軽減を図るとともに、港湾、漁港の整備として、馬越港、田井漁港にかかる港整備交付金事業を引き続き実施し、港湾、漁港機能の向上を図ります。

水道事業においては、計画的な老朽管の布設替えや浄水場施設の修繕を図り、安全安心な水を安定供給できる体制づくりを行ってまいるとともに、肥土山浄水場については、供用開始に向け鋭意努力してまいります。現在、豊島には家浦・唐櫃簡易水道と甲生簡易水道の二つがありますが、この二つの簡易水道の統合事業を二十七・二十八年度の二箇年で実施することとしています。

「子育てしやすい、賑わいのあるまちづくり」

第三に「子育てしやすい、賑わいのあるまちづくり」について申し上げます。

教育環境の充実ですが、四月一日から新設土庄小学校が開校し、耐震化された安全で設備の整った教育環境の中で、町の将来を担う児童たちを中心に、より充実した教育活動を展開していただくこととなります。わが町の学校再編上の一つの節目と考えておりますが、なお一層を引き締め、豊島小学校と中学校との併設に向け、校舎の耐震化及び改修工事に取り組んでまいります。

特別支援教育につきましては、該当する児童生徒の増加傾向にともない、

五歳児健診の実施や健診・相談業務の充実を図るとともに、児童生徒の基礎学力の定着を図るため、講師等の教員の増員を行います。

あわせて、地域の教育力の向上を図る学校支援ボランティア事業や児童の放課後の安心・安全な居場所づくりとしての放課後子ども教室事業にも引き続き取り組んでまいります。

スポーツの振興としまして、保護者から要望の寄せられていた県外大会への旅費への補助の拡充を図り、保護者の負担の軽減を図ってまいります。また、本町の児童生徒のスポーツ活動に対する意欲の増進と意識の高揚を図るため、新たにスポーツ振興奨励補助金制度を創設し、全国大会等のスポーツ大会に出場する個人や団体に対し奨励補助金を交付することとします。

この他、老朽化が激しく利用に問題のありました高見山公園テニスコートの面の修繕などを行い、利用者の利便性の向上を図ります。

地域文化の継承と振興は、私たちが次世代に伝える重要な贈り物の一つです。郷土の歴史資源である文化財の価値を見直し、町民の郷土に対する理解と関心を高め、歴史や文化にふれる機会を増やすため、町指定文化財資料冊子の改訂を予定しております。また、小豆島農村歌舞伎が国において「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択される可能性が高まっております。町としても選択化を積極的の後押ししてまいります。さらに、今秋に「小豆島で巨木を語ろう全国フォーラム」が開催されることとなつ

ております。これにあわせ、国の指定特別天然記念物であり、日本最大の巨木で、樹齢千五百年といわれる宝生院のシンパクの一層のPRを図ってまい

る所存です。

子育て環境の充実としまして、現在実施している第三子以降に祝金を支給するエンゼル祝金制度を第四子以降分について拡充を行ってまいります。

子育て世代の経済的負担を軽減するため、中学校卒業までの子どもを対象にした医療費を無料にする子ども医療費の助成を引き続き実施いたします。

子育て支援センターでは、子育て親子の交流を促進する拠点として、地域の子育て支援機能の充実を図ります。



「住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり」

第四に「住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり」について申し上げます。

土庄町の医療体制につきましては、

人口減少や地方における医師不足という厳しい環境の中、小豆医療圏において第二次救急体制を継続的に確保すべく、土庄中央および内海両病院が合流する形で小豆島中央病院の整備を進めております。二つの公立病院体制の最終年度となる本年度は、小豆医療組合との共同の中で、建設事業の推進と並行しつつ、新病院従事予定者の業務遂行シミュレーションや合同トレーニング、機器の整備とシステムづくりなど、運用面・ソフト面を中心に、来春の新病院スタートに向けた取り組みを鋭意進めてまいります。

しかしながら、医療体制移行期特有の困難な課題がさまざまに現出しており、中央病院の現状についての説明会で各地区を回らせていただく中で、厳しい意見をいただいております。地域医療の現状が大変厳しいものであることを強く認識いたしております。

とりわけ、土庄中央病院及び合流後の小豆島中央病院が経営の健全性を保ち、地域社会の中で所要の役割を果たすためにも、医師や看護師等、医療に携わる人材の確保が重要と考えており、香川県や関係の大学、医師会、小豆島町等の関係機関との連携強化に一層努めるとともに、小豆医療組合と共同し、小豆島町と協調しつつ、地域医療の立て直しに強い覚悟をもって努力を傾注してまいります。議員各位、町民皆様のご理解とご助力をぜひともお願いしたいと考えております。

保健衛生施策につきましては、乳幼児健診や妊婦健診等の母子保健、各種の子防接種やがん検診等を実施し、乳

幼児から高齢者まで幅広い世代にわたり、町民の健康保持、増進への取り組みを一層推進してまいります。

ひとり親家庭等医療費支給事業では、課税世帯の対象者に対する自己負担分を廃止し、経済的負担の軽減を図ります。

高齢者福祉の充実としまして、第六期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に沿って、すべての高齢者が可能な限り介護を必要とせず健康で元気に暮らすことができ、また、生活支援や介護、医療等が必要となった時に、地域で助け合いながら安心して暮らすことのできる、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築の実現に向けて取り組んでまいります。

介護保険につきましましては、高齢者の増加や施設整備に伴うサービス量の増大などを要因とする介護給付費の大幅な増加などにより、本年度から二十九年度までの六十五歳以上の介護保険料を引き上げざるを得ないと考えております。町民の皆様には、負担増をお願いすることになりますが、適切なサービスの提供を維持するためにご理解をお願い申し上げます。

障害者福祉の充実につきましては、第四期障害福祉計画に沿って、入所施設における集団的生活から、障害者の状態やニーズに合わせた支援を充実させ、障害者の希望と自己選択に基づいた地域生活への移行を促進することを目指してまいります。

公共交通の確保につきましては、瀬戸内国際芸術祭の開催、小豆島中央病

院の開設及び新統合高校の開校に伴い、公共交通利用者の流れが大きく変わることを想定されるため、路線バス等の運行体系を抜本的に見直す必要があります。小豆二町、有識者及び利用者で構成される小豆島地域公共交通協議会の場において見直しを図り、公共交通の維持確保に努めるとともに、利便性の向上を図ってまいります。



「協働と連携により、自立するまちづくり」

最後に「協働と連携により、自立するまちづくり」について申し上げます。地域コミュニティ活動の推進として、六十周年記念事業をコミュニティ意識の高揚の契機としていただくとともに地域住民自らによる魅力あるまちづくりに向け、自治組織への支援と連携強化に引き続き取り組んでまいります。旧村単位での地域の特性や美点を生かした特色のある活動を促進する地域活性化支援事業を引き続き実施いたします。

情報化の推進としまして、平成二十八年一月から国の主導により社会保障・税番号制度、いわゆるマイナン

バー制度の利用が開始されます。社会保障・税番号制度に対応したシステム改修を進めるとともに、町民の皆様への周知を行い、個人情報保護に十分留意しながら、この制度の円滑な導入に町としましても所要の役割を果たしてまいります。

本町では、行財政改革大綱に基づき健全な行財政運営を目指し、取り組みを進めておりますが、民間委託の推進としまして、平成二十六年から豊島・小豆島を除く全地区において、し尿収集の民間委託を実施しており、斎場の運営管理も一部を除き民間委託への移行を行っております。この他、事務事業の見直し、経費の節減意識の徹底、職員研修などにより職員の意識改革による職員の資質向上に取り組んでまいります。また、経年により老朽化している公共施設の維持管理が町財政運営上の課題となっております。公共施設等総合管理計画を国の財政措置の活用により策定しまして、総合的、長期的な視点の管理による更新・統廃合・長寿命化などを行い、財政負担の軽減・平準化を図ってまいります。

一方、歳入の確保として、ふるさと納税への取り組み強化を図ってまいります。近年のふるさと納税への関心の高まりや寄附金控除の引き上げが実施されることを踏まえ、寄附の手続き方法や返礼用の地場産品等を工夫し、単に寄附金収入の増加を目的とするのではなく、ふるさと納税を通じて町のPR活動、移住の推進、地場産品のPR等による地域への活性化という効果にも着目した運用を考えております。ま

た、ごみの減量、リサイクルの推進、受益者負担の公平性を図るため、粗大ごみ収集の有料化を実施いたします。

ここまで、町政運営の基本的な考え方と施策の一端を申し上げたところですが、人口減少、少子高齢化の進むこれからのわが町のまちづくりは、地方創生の動きにあわせて、町民らが郷土の自然、歴史、文化や芸術などの地域資源を活かして新たな魅力を創出し、また、移住・交流人口促進につながる施策を推進していくことにより、住民が希望を持ち、住んでよく、訪れてよかったと思えるまちづくり、誇りの持てるまちづくりを進めていくことを考えております。この実現を目指して鋭意取り組んでまいります。

以上、私の町政運営の基本姿勢と方針、並びに本日提案いたしました平成二十七年年度の予算案の概要を申し上げます。議員各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。





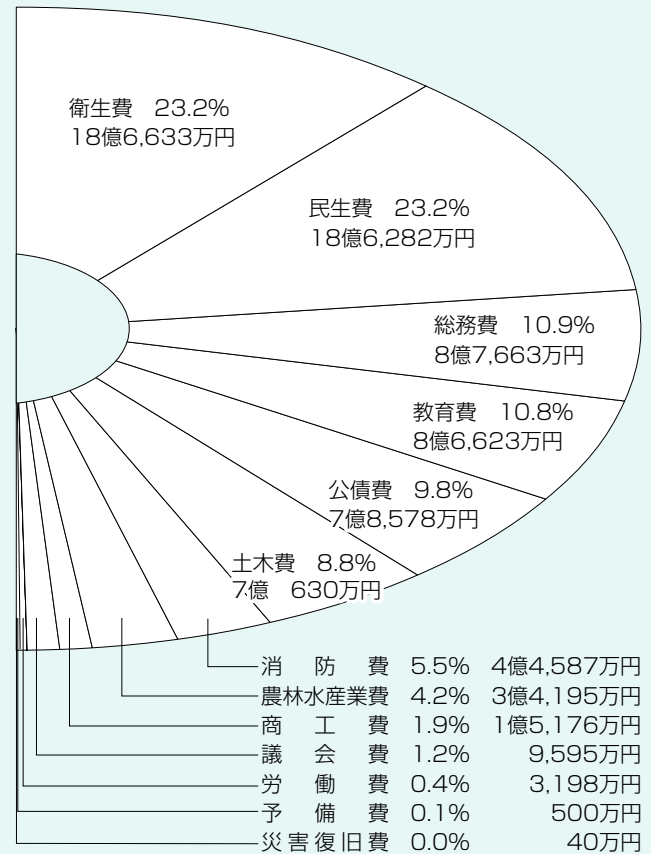
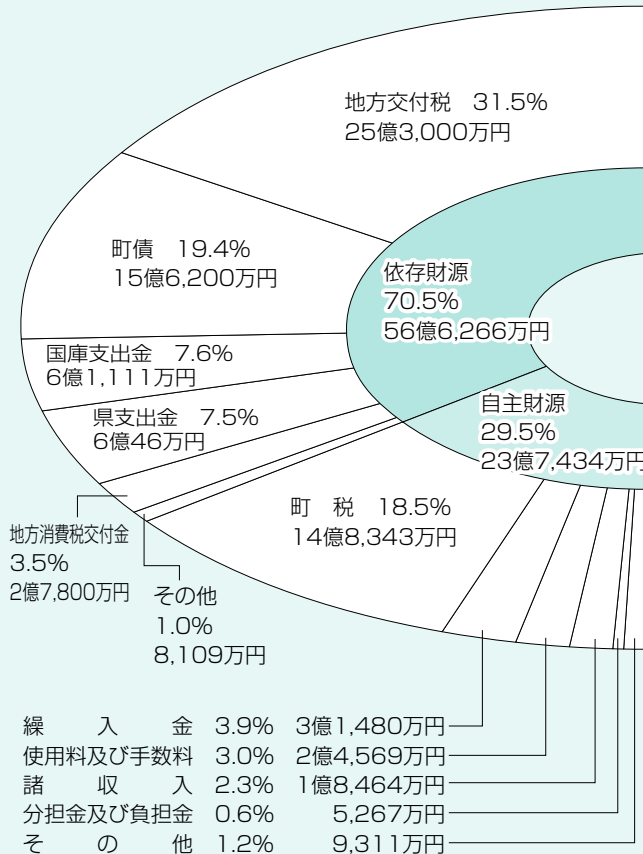
魅力ある、安心で快適な、支え合うまちづくりへ

総額 160億282万円

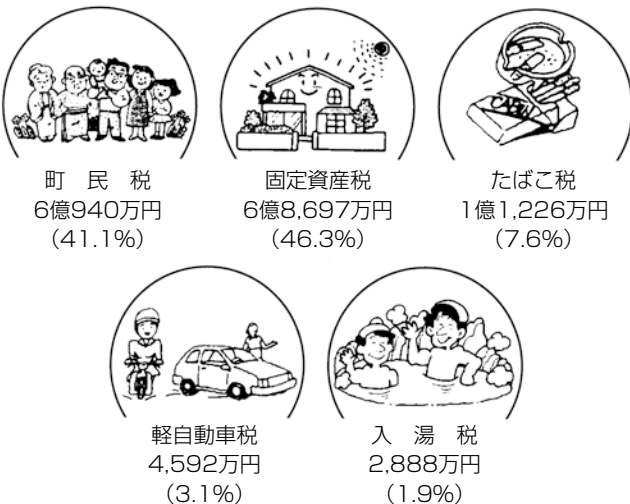
歳入

一般会計 80億3,700万円

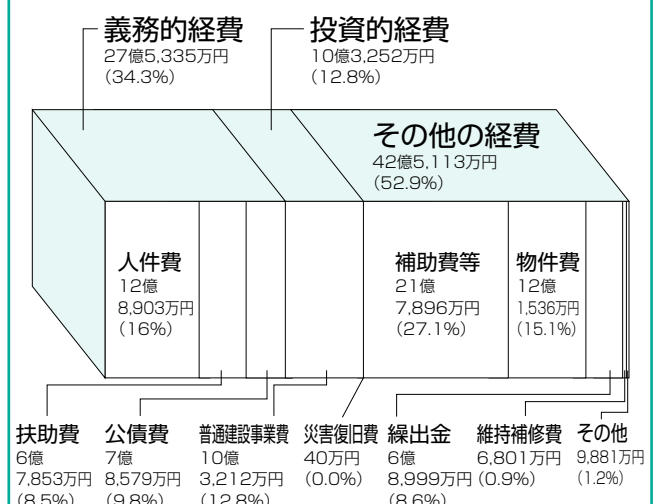
歳出



◆ 町税の内訳 ◆



◆ 性質別歳出 ◆



今年はこの事業をします

住んでよく、訪れてよかったと思えるまちづくり

瀬戸内国際芸術祭事業	596万円
観光団体・イベント助成事業	4,843万円
商品券発行事業 ※【H26補正】	3,824万円
太陽光発電設備設置補助事業	240万円
海底堆積ゴミ回収事業	600万円
青年就農給付金事業	263万円
有害鳥獣被害防止対策事業	1,608万円
港整備交付金事業（田井漁港）	1億4,000万円
企業誘致助成事業	1,560万円
移住交流推進事業	283万円

誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり

社会資本交付金事業（大谷ポンプ場新設）	1億1,059万円
社会資本交付金事業（下水路長寿命化）	8,982万円
再生可能エネルギー等導入事業	7,342万円
消防団デジタル無線移動局設備整備事業	2,900万円
消防団サイレン吹鳴設備更新事業	2,000万円
自然災害防止事業（河川）	1,181万円
自然災害防止事業（急傾斜）	2,920万円
町道新設改良事業	2,041万円
社会資本交付金事業（小海線改良）	5,341万円
社会資本交付金事業（要鉄川西線改良）	3,462万円
社会資本交付金事業（橋りょう長寿命化）	2,601万円
港整備交付金事業（馬越港）	5,488万円

子育てしやすく、賑わいのあるまちづくり

A L T（外国語指導）事業	469万円
豊島小中学校建設事業	8,827万円
豊島小学校屋内運動場耐震化事業	1,504万円
土庄中学校屋内運動場耐震化事業	1,806万円
文化財保護事業	281万円
エンゼル祝金等支給事業 ※【H26補正】	250万円
特定不妊治療費助成事業 ※【H26補正】	61万円
放課後子ども教室事業	1,355万円
乳幼児医療費支給事業	1,806万円
子ども医療費支給事業 ※【H26補正】	1,325万円
子育て世帯臨時特例給付金給付事業	897万円
ひとり親家庭等医療費支給事業	676万円
社会資本整備交付金事業（大部住宅建替）	7,644万円

住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり

公立病院再編整備事業	10億2,311万円
地域医療研修施設整備事業	570万円
地域医療人材確保事業 ※【H26補正】	171万円
予防接種事業	3,069万円
地域人づくり事業（介護人材確保対策）	582万円
障害者自立支援給付事業	2億3,276万円
地域人づくり事業（障害福祉サービス人材確保対策）	469万円
臨時福祉給付金給付事業	2,930万円
地域生活交通路線運行事業	784万円
離島振興事業	2,932万円
豊島地区シャトルバス運行事業	532万円
民間建築物耐震対策支援事業	315万円

協働と連携により、自律するまちづくり

合併60周年記念事業	1,687万円
地域活性化支援事業	1,266万円
自治振興助成事業	1,027万円
社会保障・税番号制度システム整備事業	1,350万円
公共施設等総合管理計画策定事業	498万円
総合戦略策定事業 ※【H26補正】	850万円

※【H26補正】と記載のある事業は国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に対応するために、平成26年度3月補正予算に計上し、平成27年度に実施する事業です。

平成27年度予算

本年度の一般会計予算は、総額80億3千7百万円で、前年度に比べて4億7千6百万円、率にして5.6%の減となりました。

厳しい財政状況の中、施策の重点化及び効率化を進め、第6次土庄町総合計画「きらめき創造プランとのしょう」の実現に向け、予算を編成しました。

3月議会定例会で可決、成立しましたので、そのあらましをお知らせします。

■ 特別会計予算 49億2,618万円

簡易水道事業	2億 711万円
国民健康保険事業	23億6,497万円
港湾整備事業	9,296万円
宅地造成事業	7,980万円
大鐸財産区事業	942万円
農業集落排水事業	2,346万円
介護保険事業	18億 403万円
福祉サービス事業	1億1,392万円
後期高齢者医療事業	2億3,051万円

■ 企業会計予算 30億3,964万円

水道事業	11億6,617万円
病院事業	18億7,347万円

用語一口メモ

【一般会計】 地方公共団体の行政運営の基本的な経費を計上した会計

【特別会計】 特定の事業を行う場合、一般の歳入歳出と区別して個別に処理するための会計

【企業会計】 水道や病院など、事業収益により企業方式で経営する会計

【自主財源】 町税など地方公共団体が自らの手で徴収または収納できるもの

【依存財源】 地方交付税や国庫支出金、町債（借入金）など他からの収入によるもの

【普通建設事業費】 道路、学校など公共施設の建設などに要する経費

【人件費】 職員や特別職の給与、議員・各種委員の報酬など

【補助費等】 各事業や団体への補助金や負担金

【物件費】 消耗品、臨時職員賃金、業務委託料などの消費的性質の経費

【公債費】 町の借金の元金、利子返済に要する経費

【扶助費】 医療費など社会保障制度の一環として法令に基づき支出される経費



おめでとう！ 平成26年度 土庄町教育委員会表彰



3月2日に土庄中央公民館で土庄町教育委員会表彰の授与式が挙行されました。

教育表彰は、教育に関係のある研究や実践活動において、優秀な成績をおさめ、土庄町の教育振興に寄与し、他の模範となった個人や団体に對して送られるものです。

今年度は9名の個人と2つの団体に授与されました。

(掲載は表彰順、学年および学校名は表彰時)

個人

濱本 実 恵さん(湊崎小5年)

第45回香川県小学生選抜陸上競技大会

女子小学校5年ソフトボール投げ 1位

亀石 大成さん(北浦小6年)

第45回香川県小学生選抜陸上競技大会

男子小学校6年 1000m 1位

高田 愛子さん(豊島小6年)

第30回全国小学生陸上競技交流大会
女子走高跳 4位

菊井 柚果さん(土庄中3年)

香川県よい歯の児童生徒審査会
中学生女子の部 1位

渚 将太さん(土庄中3年)

第60回全日本中学校通信陸上競技香川大会

男子共通800m 1位

石井 滉人さん(土庄中1年)

第51回香川県中学校新人陸上競技大会

1年男子1500m 1位

西本 太洋さん(土庄中2年)

第51回香川県中学校新人体育大会
柔道競技 男子73kg級 1位

瀧本 陸さん(土庄中3年)

JOCジュニアオリンピックカップ
第28回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

香川県選抜 全国ベスト8位

多田 裕紀さん(豊島中2年)

第51回香川県中学校新人体育大会
陸上競技 男子共通走幅跳 1位

団体

土庄中学校 柔道部

第54回香川県中学校総合体育大会
相撲競技 団体戦 1位

木下こころさん、須浪 優加さん、

山崎 実来さん(土庄中)

全国中学生創造ものづくり教育
フェア香川大会

「あなたのためのおべんとう」
コンクール 1位



三宅賢一 土庄中央病院 院長が「第43回医療功 賞」全国表彰を受賞

国内外の厳しい環境下で長年医療活動に従事し顕著な功績のあった方々に贈られる「第43回医療功労賞」の全国表彰者11人が決定し、先に香川県表彰を受けた三宅賢一 土庄中央病院院長が受賞され、二重の慶事となりました。

三宅院長は、医療資源が乏しい離島という不利な条件の中、「住み慣れた地域で暮らし、自宅最期を迎えたい」という高齢者の希望に応えようと、平成3年から訪問診療を始められました。また、地方での勤務を志望する医師が減少する中、在宅医療の良さを感じてもらおうと研修医や医学生を受け入れ、総合医的考え方を教育するなど、後進の成長を見守りながら、地域医療に全力で取り組んでおられます。

表彰式は、3月20日に帝國ホテル(東京)で執り行われ、その後、受賞者は皇居にて天皇陛下に拝謁の栄に浴されました。



「提供：読売新聞社」

総務課からのお知らせ

南海トラフ地震に備えるためのDVDが完成しました



防災意識の向上と啓発を目的とした香川県民向けのDVDが完成しました。

DVDは通常版と子ども版があり、土庄町のホームページでもご視聴いただけます。

なお、完成したDVDは学校や公民館、図書館などに配布する予定です。自治会などの集会やご家庭でぜひご活用ください。

《ホームページ》<http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/infolst.php?s=30&c=10&g=20>

【問い合わせ先】町役場総務課 ☎62-7000

建設課からのお知らせ

防犯街灯（LED）新設事業のご案内

町では、昨年度に引き続き、集落内の安全確保や交通事故防止のための防犯街灯（LED）新設事業を実施します。

この新設事業は、町道の防犯街灯を新設する場合に限り、自治会からの申請により町が設置工事を行うものです。

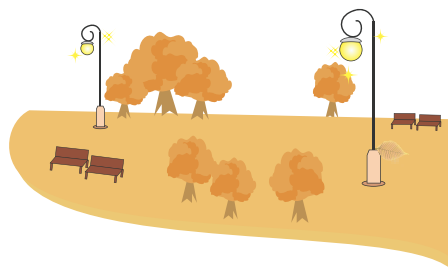
申請の方法

防犯街灯設置の必要な場所がありましたら、自治会を通じて、町役場建設課に申請してください。

※引渡後の維持管理、修理などに要する一切の経費は自治会の負担となります。

※予算の範囲内で緊急性の高い箇所から選定しますので、ご希望に添えない場合もあります。

【申請・問い合わせ先】町役場建設課 ☎62-7006



農林水産課からのお知らせ

銃によるシカ捕獲のお知らせ

捕獲期間

6月2日(火)まで
日の出から日没まで

捕獲区域

豊島地区を除く町内全域の
各集落山すそ
(重点区域)
北浦地区から大部地区



※シカの捕獲は小豆地区猟友会が銃を使って行います。大変危険ですので、捕獲期間中は山の中に入らないようにご協力をお願いします。
やむを得ず山林に入る場合は明るく目立つ服装を着用してください。

【問い合わせ先】

町役場農林水産課 ☎62-7007

人権教育シリーズ⑦

インターネットと人権侵害

インターネットの普及によって、コミュニケーションの輪が広がり便利になりました。しかし、その一方で、インターネットを悪用した行為が増えていきます。他人への中傷や侮蔑、無責任なうわさ、特定の個人のプライバシーに関する情報の無断掲示、差別的な書き込みなど、人権やプライバシーの侵害につながる情報が流れています。

また、近年特に問題となっている個人のプライベート画像が、本人に無断でインターネット上に流出してしまうと、画像のコピーが転々と流通して回収することが極めて困難となり、その結果、被害を受けた人は将来にわたって永く苦しむことになります。インターネットを悪用することは取り返しのつかない重大な人権侵害を招くことを理解したうえで、マナーを守って利用しましょう。





福祉課からのお知らせ

「1日人間ドック」で健康チェックをしませんか！

平成27年度から土庄町国民健康保険の被保険者および香川県後期高齢者医療制度に加入している被保険者を対象とした人間ドックを実施します。ご自身の生活習慣病の早期発見に役立て、健康な毎日を過ごすために、ぜひ受診してみませんか。

【対象となる方】

土庄町国民健康保険に加入している満40歳以上の被保険者または土庄町内に住所を有し、香川県後期高齢者医療制度に加入している被保険者が対象です。

※同一年度内に、特定健康診査・後期高齢者健康診査、人間ドックのうち、いずれか一つのみの受診となります。

【受診医療機関】

土庄中央病院

【自己負担額】

3,000円程度

※オプショナル検査（胸部CT・前立腺検査・子宮頸がん検診・乳がん検診）は、全額自己負担となります。

【実施期間】

6月1日(月)～11月30日(月)



【申込方法】

人間ドックの受診を希望される方は、健康保険証、印鑑を、6月以降に申請される場合は特定健康診査受診券もしくは後期高齢者健康診査受診券（5月末頃送付予定）をお持ちのうえ、町役場福祉課でお申し込みください。

【申込期間】

4月20日(月)～10月30日(金)

※受診助成人数には限りがありますので、お早めにお申し込みください。

※検査内容など、詳しくは町のホームページ（<http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/info2225.html>）をご覧ください。または町役場福祉課までお問い合わせください。

【申込・問い合わせ先】

町役場福祉課 ☎62-7002

国民年金保険料の金額が変わりました

月額15,590円（平成27年4月分～平成28年3月分）

国民年金保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、便利でお得な口座振替による納付方法もあります。お申し込みの際は、通帳、印鑑（金融機関の届出印）が必要です。

【問い合わせ先】

高松東年金事務所 ☎087-861-3866
町役場福祉課 ☎62-7002

振り込め詐欺にご注意ください！

市町職員などを装って電話をかけ、医療費や保険料を還付すると伝え、ATM（現金自動預け払い機）からお金を振り込ませようとする詐欺事件が多発しています。

市町職員や広域連合がATMの操作をお願いすることは絶対にありません。不審な電話があった場合は、最寄りの警察署や町役場福祉課へご相談ください。

【問い合わせ先】

町役場福祉課 ☎62-7002
香川県後期高齢者医療広域連合 ☎087-811-1866

平成27年度後期高齢者医療保険料のご案内

仮徴収（年金天引き）の対象の方

平成27年4月年金支給から年金天引きが開始されます。天引き額は、平成27年2月天引き分と同額となります。ただし、4月から新たに天引きが開始される方（平成27年2月に天引きがされていない方）につきましては、平成25年中の所得を基に仮計算された保険料の1/6相当の額が天引きされます。

平成27年度の保険料額が確定後、10月以降の天引き分で残りの保険料額の調整が行われます。

仮徴収の対象外の方

平成27年6月に保険料が確定後、平成27年7月から納付書または口座振替による納付が開始されます。その後、年金天引きに移行できる方につきましては、10月から天引きが開始されます。

※保険料を年金天引きされている方で、口座振替による納付に変更をご希望の方は、町役場福祉課までお申し出ください。なお、年金天引きから納付書による保険料の支払いへの変更はできません。

【問い合わせ先】

町役場福祉課 ☎62-7002
香川県後期高齢者医療広域連合 ☎087-811-1866

福祉課からのお知らせ

身体障害者相談員・知的障害者 相談員の設置のお知らせ

平成27年4月から次の方に身体障害者相談員および知的障害者相談員を委嘱しています。身体障害・知的障害に関する相談がありましたら、お気軽にご相談ください。

○身体障害者相談員 ○知的障害者相談員
川井 孝夫 岡 裕
田中 保久

【問い合わせ先】 町役場福祉課 ☎62-7002

東日本大震災義援金のお願い

皆さまからお預かりした義援金については、日本赤十字社を通じて被災地へお届けしています。

引き続き、義援金の受付をしておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

【受付場所】 町役場福祉課 豊島公民館
土庄中央病院 中央図書館

義 援 金 (平成27年2月28日現在)	
個人・団体	5,479,704
土庄町自治会連絡協議会	2,762,696
土庄町議会	150,000
土 庄 町	1,000,000
土庄町職員	619,000
合 計	10,011,400

“うどん”のようになが〜く たっしやに健康長寿

香川県後期高齢者医療広域連合が、保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定しました。

元気で楽しい生活を過ごすには、体調管理が大切であり、健康な期間を延ばすことが大切です。広域連合では、レセプトなどのデータ分析をすることにより計画を策定し、今後皆さまの保健事業に活かしていきます。

例えば、バランスをとる運動（片足立ちなど）を行うことで骨折や転倒しにくい体を作り、骨折や転倒にともなう認知症や筋力低下といった介護を必要とする病気を防止することにもつながります。日頃から意識して体を動かすよう心がけましょう。

また、香川県は全国平均に比べ、「心疾患」や「腎不全」、「糖尿病」で高い死亡率になっています。これらは食事や運動、喫煙、飲酒、ストレスといった生活習慣が深く関与し、発症の原因となる疾患です。香川県は野菜の摂取量が極めて少ない県とされています。生活習慣病予防のためにも、栄養バランスのとれた食事をとるようにしましょう。

【問い合わせ先】

町役場福祉課 ☎62-7002
香川県後期高齢者医療広域連合
☎087-811-1866



前回、「発熱は体が病原体と戦っている証拠」子どもは熱を出しながら強くなる」という話をしました。では、子どもの発熱は全部心配ない発熱なのか？見分けるポイントについて考えたいと思います。

40度の熱と、38度の熱では、受診した方がいいのどちらでしょうか？

生後1ヶ月のお子さんの発熱と、生後6ヶ月のお子さんの発熱では？

あえて2択にしてみました。38度の熱と、40度の熱と、どちらが「熱」でしょうか？

「熱」は「ただでは受診する必要がある」だけではありません。熱が高いから病気が重いわけではなく、40度出たからといって、熱そのものが原因で脳がやられることもありません。逆に、38度でもぐっすりしていたり、呼吸が苦しうだったり、普段と様子が違う場合には、受診した方がいいでしょう。

それから、「生後1ヶ月の子の熱と生後6ヶ月の子の熱」。生後1ヶ月の赤ちゃんが38度以上の熱を出すことはあまりありません。重い感染症が隠れている可能性があります。ただ、心配な発熱です。暖めすぎでも熱が出ます。母乳やミルクが飲

【子どもの健康相談室】 内海病院小児科 山本真由美先生

子どもの発熱その2：受診した方がいい発熱とそうでない発熱

められているかどうかでも大事なポイントになります。生後5ヶ月からもうついていた免疫も期限切れになり、自分でも免疫を作らないといけなようになるので、ウイルスに感染しやすく、熱をしよつちゅう出すようになります。この頃以降の発熱は、見守っていてもいい発熱といえます。

ほかに注意したいこととして、発熱の期間がありまです。なぜのウイルス感染による発熱は、数日で熱が下がるのが一般的です。熱のほかに咳やぶつづつ、どこか腫れているなどの症状がないか、機嫌はどうかなど、しよつちゅうおくといいでしょう。

熱があるときには、測った体温をぜひ記録しておいてください。グラフにしておくと、熱の動きがわかりやすいです。

子どもの熱は、高さに関係なく心配なものですが、無理に受診するより、お家でゆつくり療養した方がいいことも多いです。熱以外の症状や、「きげんが悪い」「ふだんと様子が違う」といった、全体の状態をみて受診するかどうかが判断することが大切です。



やすらぎプラザ ガイド

やすらぎプラザ ☎62-1234

保健センターだより

●●● 乳がん検診のご案内 ●●●

乳がんは女性が一生のうちで1番かかりやすいがんです。日本人女性の14人に1人が乳がんにかかると言われてしています。

乳がんは早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。定期的に検診を受けましょう。



検 診 日 程 表		
5月11日(月)	6月22日(月)	10月 2 日(金)
5月15日(金)	7月 6 日(月)	10月 5 日(月)
5月18日(月)	7月10日(金)	10月30日(金)
5月25日(月)	7月13日(月)	12月 4 日(金)
6月 5 日(金)	9月14日(月)	12月14日(月)

★対象者／40歳以上の女性で、昨年度に町の乳がん検診を受けていない方

★料 金／40歳代 2,100円
50歳以上 1,500円

※無料クーポン券対象者には、5月中にクーポン券を送付します。

※生活保護受給者は無料です。

★受付場所／やすらぎプラザ

★検査場所／土庄中央病院

★受付時間／①13:00 ②13:30 ③14:00
④14:30 (時間予約制)

からだの健康は歯と歯ぐきから！

～成人歯科健診のご案内～

あなたは、定期的に歯科健診を受けていますか？食事をおいしくしっかり食べる、家族や友人との会話を楽しむ、生き活きとした表情をつくるためには、健口であることが大切です。



保健センターでは、年に4回、歯科健診を実施しています。歯周病予防のためにも、一度受診しましょう。当日は、歯科衛生士からあなたに合った歯みがきの方法も教えてもらえます！

★と き／4月30日(木)、7月30日(木)、
11月26日(木)、平成28年3月17日(木)
13時～14時30分
※準備の都合上、必ず予約をお願いします。

★ところ／やすらぎプラザ

★内 容／歯科衛生士によるブラッシング指導
歯科医師による歯科・歯周病健診

★対象者／20～69歳

★料 金／無料

★申込期限／各健診日の3日前まで

★申込・問い合わせ先／保健センター ☎62-1234

地域包括支援センターだより

「認知症疾患医療センター」を知っていますか？

最近よくもの忘れをするようになってきたなあ…。

一人暮らしをしている近所の人が、違う日にゴミを出しているけど大丈夫かな。

《こんな時の相談窓口は！?》

認知症疾患医療センターは、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活するための支援の一つとして、都道府県が指定する認知症に関する専門医療機関に設置されています。

“小豆圏域の認知症疾患医療センターは、
小豆島病院内に設置されています”



《認知症に関する相談窓口》

認知症に関して気になっていること、誰に聞けばいいかわからないことなど、どなたでも無料で相談することができます。

▶相談方法／来院・電話・メールなど

※来院相談を希望される場合は、事前に日時などをお知らせ下さい。

▶受付時間／月曜日～金曜日（祝日を除く）
9時～17時

▶相談担当／森川宏美（精神保健福祉士）

☎75-0579

E-mail : info@syodosima-hp.jp

HP : http://www.syodosima-hp.jp/

まちのわだい

Town

Topics

■身近な出来事や話題など、皆さまからの情報をおまちしています。 町役場企画課 ☎62-7014

2/28・3/1

たかまつ食と農のフェスタ2015

土庄町と小豆島とのしょう観光協会が協力し、地元の農産物のPRや地産地消の推進などを目的としてサンメッセ香川で開催された「たかまつ食と農のフェスタ2015」に参加しました。

小豆島のオリーブオイルや醤油、豊島のレモンやいちごの加工品など特産品の販売と観光パンフレットの配布し、来場者に小豆島の魅力を発信することができました。



石巻市民から学ぶ!!支援を活かす地域力 2/24 災害ボランティア研修（入門編）

土庄町社会福祉協議会が主催する「災害ボランティア研修(入門編)」が土庄町総合福祉会館で行われました。

研修には、社協分会の役員や小豆島青年会議所などから70名が参加し、石巻市での実体験も交えたグループワークなどを行いました。

災害時に役立つ工夫例などを学ぶことで、緊急時の混乱を最小限にし、地域力を高める研修となりました。



Town Topics

2/27 土庄小学校と「アンサンブル・ハーティブリッジ」の交流会

土庄小学校の子どもたちと京都を中心に定例コンサートなどの音楽活動をされている「アンサンブル・ハーティブリッジ」の交流会が土庄小学校体育館で行われました。

この交流会は、142年の歴史に幕を閉じ、閉校となる土庄小学校や町のことを紹介した自作のパンフレットを同校の6年生が修学旅行先の京都や奈良で配り、「アンサンブル・ハーティブリッジ」の代表者が受け取ったことがご縁で行われることになりました。

演奏会の最後には、土庄小学校の校歌をトランペット鼓隊と一緒に演奏し、全員で合唱しました。閉校する土庄小学校の子どもたちにとって、かけがえのない思い出のひとつとなりました。



Town Topics

3/2 土庄高校卒業生が花束贈呈

旅客船やフェリー、バスで通学していた土庄高校の卒業生が、お世話になった船長やバスの運転手に感謝の花束を贈りました。

卒業生は、井手友昭船長に「天候が悪い時も船を出してくれてありがとうございました」とお礼の言葉を述べ花束を贈りました。また、西口幸信運転手にも感謝の気持ちを込めた花束が贈られました。

たくさんの方々を支えられた思い出を胸に、卒業生は新たな道に進みました。



3/2 「小豆島農村歌舞伎」が「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に

江戸時代から伝統を守り続けてきた肥土山農村歌舞伎が中山農村歌舞伎とともに文化庁の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に3月2日付で選択され、選択書を肥土山農村歌舞伎保存会会長の佐々木育夫氏が受け取られました。





図書館コーナー

☎62-0273

開館時間 午前9時～午後6時
(水曜日は午後7時まで)

休館日 毎週月曜日、4月29日(水)、
30日(木)、5月3日(日)～6日(水)



催しもの

- おりがみ教室**
4月11日(土) 10時
※事前に申し込みが必要です。
- 古文書を読む会**
4月14日(火)、21日(火)、28日(火) 9時30分
- 英語教室**
4月15日(水) 10時
「パール・バック 悲しみを乗り越えて」
- みんなであそぼっ!!**
4月18日(土) 10時
- 映画会**
4月19日(日) 14時
「かいけつゾロリ12」
- 読書会**
4月25日(土) 10時
- アメリカの歴史講座**
4月26日(日) 13時30分
- 放哉ジュニア賞優秀賞受賞作品展**
4月8日(水)～19日(日)



としょかんこどもまつり

今年もイベントが盛りだくさん!

みんなで楽しい一日を過ごしましょう!

- ★**と き**／5月10日(日) 9時30分
- ★**と ころ**／ほんとおぴあ(中央図書館)
- ★**イベント**／餅つき、音楽、おはなし、おりがみ、遊びの時間など

ご家庭で眠っている本は ありませんか?

ご家庭に「もう読まないけど、捨てるのはちょっと…」と思っている本がありましたら、ぜひ図書館にご寄贈ください。皆さまのご協力をお願いします。

- ◆**受付場所**／ほんとおぴあ(中央図書館)
- ◆**受付時間**／9時～18時(休館日を除く)
- ◆**本の種類**／ベストセラー本、人気作家の作品、ドラマ・映画の原作本などの一般書、郷土に関する資料など

※百科事典や傷みがひどい本、書き込みが多い本はご遠慮ください。

※持ち込みのできない方は、お宅まで伺いますので、中央図書館(☎62-0273)までご連絡ください。



新しい本

書 名	著 者
夢をまことに	山本 兼一
ブラック オア ホワイト	浅田 次郎
死んでたまるか	伊東 潤
刑事群像	香納 諒一
千日のマリア	小池 真理子
今日も一日きみを見てた	角田 光代
裏が、幸せ。	酒井 順子
電車道	磯崎 憲一郎
僕とおじさんの朝ごはん	桂 望実
ナナフシ	幸田 真音
ラ・ミッション	佐藤 賢一
レオナルドの扉	真保 裕一
宰相 A	田中 慎弥
STORY OF UJI	林 真理子
無銭横町	西村 賢太
21世紀の資本	トマ・ピケティ
日本の決断	池 上 彰
「守り人」のすべて	上橋 菜穂子
フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・L・スコット
峠しぐれ	葉室 麟

子どもの健康と生活習慣②

～血液検査と生活習慣との関係は??～

香川県では小学4年生に、小児生活習慣病予防検診を行っています。平成25年度の検査結果をシリーズでお知らせしています。今回は血液検査と生活習慣との関係についてお知らせします。

毎日、腹いっぱい食べる男子、女子は…

肥満や脂質異常、糖尿病になる可能性がある人、肝機能異常の人が多くなっています。満腹もときどきにしましょう。

早食いする男子、女子は…

肥満や脂質異常、肝機能異常が多くなっています。男子は、糖尿病になる可能性がある人もみられます。

朝ごはんを食べない男子、女子は…

肥満の人が多くなっています。食べないからといって、ダイエットにはなりません。

毎日、ゲームを2時間以上する人は…

肥満や脂質異常の人が多くなっています。体によくない影響がみられます。

寝る時間が遅い男子、女子は…

肥満の人が多くなっています。身長を伸ばす働きがある成長ホルモンは、夜眠っているときに分泌されます。

4月の行事予定

4月10日～5月9日

◆ 主な行事 ◆

4月26日 ○ JBA バスケキッズフェスティバル
フレトピアホール 10:00
5月3日 ○ 肥土山農村歌舞伎奉納
肥土山の舞台 15:30

◆ 子育て支援センター ◆

4月13日 ○ お散歩に行こう (要予約)
宮ノ下海岸 10:00
14日 ○ ピョーンと遊ぼうタイム
10:30
16日 ○ ベビーマッサージ教室 10:00
21日 ○ 4月生まれ誕生会
(要予約) 10:30
24日 ○ 戸形なかよし広場 (要予約)
戸形公民館 10:00
毎週水曜日 ○ 絵本の読み聞かせ会
(図書館職員) 10:30

◆ やすらぎプラザ ◆

4月14日 ○ からだとこころの相談室
(要予約) 9:30
16日 ○ 2歳児歯科健診
(H25年1月～3月生まれ) 13:00
17日 ○ 乳児健診
(H26年6月生まれ) 13:00
(H26年11月生まれ) 13:15
20日 ○ ことばと聴こえの相談
(要予約) 10:00
22日 ○ 1歳児相談
(H26年3月～4月生まれ) 13:15
23日 ○ すこやかルーム (要予約)
(H27年2月生まれ) 13:15
○ 助産師のほっと相談室 15:00
24日 ○ 子育て相談日
(妊婦～子ども) 10:00
30日 ○ 妊産婦・成人歯科健診
(要予約) 13:00
5月8日 ○ 乳児健診
(H26年7月生まれ) 13:00
(H26年12月生まれ) 13:15

◆ 相談案内 ◆

○ 心配ごと相談および交通事故相談
4月21日(火)、5月7日(木)
総合福祉会館 13:00～15:00
○ 年金相談
4月24日(金) 豊島公民館
11:00～16:00
5月7日(木) 中央公民館
10:00～15:00
○ 特設人権相談
4月28日(火) 中央公民館
10:00～15:00

休日当番医のご案内

医療 Net さぬき(<http://www.qq.pref.kagawa.jp>) または各社新聞でご確認いただけます。
※一部変更される場合があります。

～ 愛の献血 ～

4月12日(日) 9時30分～15時
オリブタウン前町有地

毎月19日は「かがわ食育の日」
朝ごはんを食べましょう！

放哉ジュニア賞優秀賞受賞作品展示会

展示される短冊は、優秀賞を受賞した子どもたちの直筆です。子どもならではの自由律俳句をお楽しみください。

展示期間と場所

4月8日(水)～4月19日(日) 中央図書館
4月21日(火)～5月8日(金) 小豆島尾崎放哉記念館
5月9日(土)～5月22日(金) 中央公民館
※各会場ともに最終日は16時30分まで



ベビーマッサージ教室のお知らせ

～赤ちゃん楽しくふれあいましょ～

- ★と き／4月16日(木) 10時～11時
- ★ところ／子育て支援センター
- ★対象者／生後2か月～10か月の赤ちゃんとお保護者
- ★準備物／バスタオル、赤ちゃんのお出かけ準備物
- ★参加費／300円 (オイル・資料代)
- ★講師／武部優子さん
(日本アタッチメント育児協会ABMインストラクター)
- ★その他／毎月第2木曜日に教室を開きます。
- ★申込・問い合わせ先／子育て支援センター
☎62-5990

瀬戸内国際芸術祭 継続作品のお知らせ

瀬戸内国際芸術祭で人気を博した小豆島(土庄町)の体験型アート、「迷路のまち～変幻自在の路地空間～(土庄本町)」と「うみのうつわ(肥土山)」の継続展示が決定しました。引き続き、島内在住の方および中学生以下の方は無料で鑑賞できますので、この機会にぜひお越しください。



- ★開館日／12月20日までの金・土・日曜日と祝日
※連休や夏休みなどは特別開館を予定
- ★開館時間／9時30分～17時
- ★鑑賞料／300円
- ★問い合わせ先／町役場商工観光課 ☎62-7004

「さくらの森」湯茶接待を開催します

約1000本の桜が咲き誇る銚子溪から蛙子池周辺にある「さくらの森」では、次の日程で煎茶と和菓子のお接待を行います。

辺り一帯をピンク色に染める春空の下、ゆっくり散策とお花見を楽しみませんか。



* 湯茶接待 *

- ★と き／4月12日(日) 10時～ ※雨天中止
- ★ところ／蛙子池記念碑前
- ★内容／先着150名様に煎茶と和菓子のお接待を行います。(無料)
- ★問い合わせ先／小豆島とのしょう観光協会
☎62-2009



飲料水水質試験のお知らせ

井戸水などを飲み水として利用する場合は、年に1回程度は水質検査を受けましょう。

▶受付日時／第2・第4水曜日 9時～11時

▶受付場所／小豆総合事務所環境森林課
(土庄町湊崎甲2079-5)

▶検査料金／飲料水化学試験 3,270円
飲料水細菌試験 2,210円

▶検査内容／香川県ホームページ「飲料水水質試験のしおり」をご覧ください。
(<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyo/mizukankyo/shiritai/p-a/shiori.pdf>)

▶その他／事前に検査専用容器を配布しますので、検査を依頼する日の朝に採水を行ってください。

容器配布場所

小豆総合事務所環境森林課
町役場住民環境課、豊島公民館

【問い合わせ先】

香川県小豆総合事務所環境森林課 ☎62-2731

緑のカーテン育成講習会

全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受け、「緑のカーテン育成講習会」を実施します。講習会の参加者には、緑のカーテン用植物の苗をプレゼント！

▶と き／4月22日(水) 13時30分
(1時間30分程度)

▶と ころ／中央公民館 3階講座室

▶定 員／20人程度

▶参 加 料／無料

▶申込方法／氏名、連絡先を電話またはFAX、メールでご連絡ください。

▶申込期限／4月21日(火) 12時まで

▶その他／当日は実技講習も行いますので、動きやすい服を着用のうえ、軍手とスコップをお持ちください。

【申込・問い合わせ先】

香川県環境政策課

☎ 087-832-3209

FAX 087-806-0227

mail : kankyoseisaku@pref.kagawa.lg.jp



ジュニアリーダー募集!!

ジュニアリーダーとして活躍してみませんか？

ジュニアリーダーは、子ども会行事や地域行事に参加しています。特に子ども会では、「小学生の良きお兄さん・お姉さん」として、活動のお手伝い(レクゲーム)など大切な役割を果たしています。

ジュニアリーダー活動に興味のある方は、ぜひ一度ご連絡ください。



募集期間：

4月4日(土)～5月31日(日)

【問い合わせ先】

土庄町子ども会育成連絡協議会
町教育委員会 生涯学習課
☎62-7013

農地の借受希望者を募集します

香川県農地機構は、農地の有効活用を推進するため、農地を借り受けて、規模拡大や農地の集約化を目指す農業者に転貸する業務を行っています。

4月は、同機構からの農地の借受けを希望する方からの受付募集月間となっていますので、農地の借受けを希望する農業者の皆さんは、ぜひご応募ください。

また、農地を貸していただける方も募集しています。詳しくは、ご相談ください。

【問い合わせ先】

土庄町農業委員会事務局(町役場農林水産課内)

☎62-7007

公益財団法人 香川県農地機構

☎087-831-3211

広報とのしょうに広告を掲載しませんか？

▶広告サイズ／1枠 縦4.5cm×横8.5cm
(隣り合う2枠を1広告とすることもできます。)

▶掲 載 料／1枠分 10,000円/月

▶申込方法／希望掲載号(毎月5日発行)の40日前までに、町指定の申込書に広告原稿を添えてお申し込みください。

▶申込・問い合わせ先／

町役場企画課 ☎62-7014

『町のホームページ』にバナー広告を掲載しませんか？

▶広告規格／1枠 縦50ピクセル×横170ピクセル
JPEG形式・GIF形式
容量4キロバイト以内

▶掲 載 料／1枠 120,000円/年

▶掲載位置／トップページ

(<http://www.town.tonosho.kagawa.jp/>)

▶申込・問い合わせ先／

町役場総務課 ☎62-7000



案内板

Information

募 集

JICA ボランティア春募集

▶ 募集期間／5月11日(月)まで

※消印有効

(応募書類配布場所)

JICA 四国、県国際交流会館

▶ 対象者／

①青年海外協力隊および日系社会青年ボランティア

満20歳～39歳(5月11日現在)

②シニア海外ボランティア

満40歳～69歳(5月11日現在)

※どちらも日本国籍をお持ちの方

《募集説明会》

▶ とき／4月12日(日)13時30分～17時
(参加無料、申込不要、入退室自由)

▶ ところ／アイパル香川

(高松市番町一丁目11-63)

▶ その他／説明会詳細はホームページをご覧ください。
(<http://www.jica.go.jp/shikoku/enterprise/volunteer/index.html>)

▶ 問い合わせ先／

JICA 四国 ☎087-821-8824

相 談

遺言・相続に関する無料法律相談

▶ とき／4月16日(木) 10時～16時

▶ ところ／香川県弁護士会館

(高松市丸の内2の22)

▶ 相談方法／面談(30分以内)

※完全予約制

▶ 相談料／無料

▶ 申込期限／4月10日(金)

▶ 主催／香川県弁護士会

▶ 予約・問い合わせ先／

香川県弁護士会

☎087-822-3693

講 座・講 演

手話奉仕員養成講座「入門編」

初めて手話を学ぶ方・手話経験が1年未満の方の講座(全22回)

▶ 開催日時／平成27年5月20日

～平成28年1月13日

基本毎週水曜日

(祝日を除く)

9時45分～11時45分

▶ 開催場所／

【高松会場】

香川県聴覚障害者福祉センター

▶ 受講資格／

①義務教育を修了している方

②講座および手話サークル体験・聴覚障害者協会行事に参加できる方

▶ 受講定員／40名

※定員を超えた場合は、抽選にて受講者を決定します。

▶ 受講料／無料

※ただし、テキスト代3,240円、補助教材費1,080円が必要です。

▶ 申込方法／往復はがきに①住所

②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号およびFAX 番号⑤受講希望会場を記入し、郵送してください。

※返信面の記入もお願いします。

▶ 申込期限／4月30日(木)まで

▶ 申込・問い合わせ先／

〒761-8074

高松市太田上町405-1

香川県聴覚障害者福祉センター

「手話奉仕員養成講座入門編」係

☎087-868-9200

お 知 ら せ

四国運輸局からのお知らせ

～離島の車検に係る負担軽減～

離島での車検はフェリーの出港日時などの制約があるため、車検を受けるにあたってより長い期間を要します。このため、本土と離島における自動車の使用者の公平性を期するため、次のとおり負担軽減対策を実施します。

①車検を受けられる期間の延長

平成27年4月1日から車検証の有効期間の満了前に、有効期間を失わずに車検を受けられる期間を当該離島に使用の本拠位置を有する自動車に対して「1ヵ月」から「2ヵ月」に延長します。

②災害特例の柔軟な適用

台風などによりフェリーが長期間(原則として1週間以上)欠航する場合に当該離島に使用の本拠位置を有する自動車に対して、車検証の有効期間を延長します。延長は、欠航状況などに応じて弾力的に行います。

▶ 問い合わせ先／

四国運輸局自動車技術安全部技術課

☎087-835-6370

なでしこジャパン(日本女子代表) MS&AD なでしこカップ2015のお知らせ

今年6月にカナダで開催される「FIFA 女子ワールドカップカナダ2015」直前の壮行試合が香川県で開催されます。

▶ とき／5月24日(日) 19時10分

▶ ところ／香川県立丸亀競技場

▶ 対戦相手／ニュージーランド女子代表

※詳しくは、お問い合わせください。

▶ 問い合わせ先／

(一社)香川県サッカー協会

☎087-816-1790



町の人口	区分	3月1日	前月比	前年比	2月の動き
人口		14,037	△29	△224	出生 6
男		6,536	△ 6	△ 78	死亡 20
女		7,501	△23	△146	転入 35
世帯数		6,075	△ 8	△ 56	転出 50



島の人口	3月1日	小豆郡	土庄町	小豆島町
人口		29,091	14,037	15,054
男		13,659	6,536	7,123
女		15,432	7,501	7,931
世帯数		12,650	6,075	6,575



小豆島消防署	町内の救急・火災概況(2月分)
救 急	火 災
出動件数 41 件	出火件数 0 件
搬送人員 40 人	焼損面積 0 m ²



町内の交通事故	区 分	2月	1月からの累計
発生件数		5 件	11 件
死亡者数		1 人	1 人
負傷者数		7 人	13 人



島の主要ダム	3月20日	利水容量	貯水量	貯水率
吉田ダム		1,290,000 m ³	1,298,000 m ³	100.6%
殿川ダム		580,000 m ³	560,600 m ³	96.7%
山田ダム		194,000 m ³	194,000 m ³	100.0%



島の雨量	観測地	3月1日～19日	前年比
	殿川ダム	89 ミリ	48 ミリ
	吉田ダム	108 ミリ	70 ミリ
	豊 島	102 ミリ	50 ミリ



町長室だより

三枝 邦彦

地域の絆と郷土の誇り

各地から花の便りが聞かれる頃となりました。

菜の花は一面を黄色に染め、桜の花も満開真近です。菜種梅雨も明け、いよいよ春爛漫の季節となりました。大いなる希望や情熱を胸に新年度のスタートです。

3月21日に、4つの小学校の閉校式が開催されました。自分たちが通い、そして育んでくれた地域のシンボルがなくなることには一抹の寂しさを感じます。中には子どもたちが歌う最後の校歌に涙ぐむ保護者の方々もおられました。万感せまる想いがあつたに違いありません。改めて、静かに閉じゆく長い歴史に想いを馳せながら、その魂を新たな小学校に受け継いでほしいものです。

さて、私自身2度目の予算編成が終わりました。本年は町政合併60周年の節目の年にあたり、また来年3月からは、3回目を迎える瀬戸内国際芸術祭が開催されます。「住んでよく、訪れてよかった」と思えるまちづくり

「くり」のため、これら地域が一体となったイベントを行うことで、地域の絆を再確認するとともに、郷土を誇りに感じ「おらが町」への愛着を醸成していただきたいと考えています。その思いが、まちを訪れる方々にきつと伝わり、「また行きたい所」と思ってもらえることを願っております。

また、地産地消の促進や、新たな地域産品としてゴマに着目し育成を検討するなど、まちの新たなシンボルづくりとなり得るような施策や、商工会と連携してプレミアムを付加した商品券を発行して町内の個人消費の拡大を図るなど、町民が誇りを持ちながら、まちが元気になるための方策に引き続き全力で取り組んでまいります。

「春眠暁を覚えず」と申しますとおり、春の陽気が心地よい季節となります。町民の皆さまには花冷えなどに十分留意いただき、新たな季節を元気で過ごしてください。

人の動き

2月21日～3月20日受付
(敬称略)

◎掲載を辞退される方は
届出窓口でお申し出ください

★赤ちゃん誕生

おめでとうございます

出生児

届出人

地区

♡ご結婚

おめでとうございます
おしあわせに

氏名 夫 妻

地区

●おくやみ

ごめいふくを
お祈りします

氏名 年齢

届出人

地区

須宮寺	佐三	藤井	佐伯	瀧上	日下	畝木	畝木	山上	藤本
浪城	下伯	木隆	千江	武治	陽子	コハル	勝己	喜美子	節子
スミ子	敏之	隆江	千晴	富女	陽子	コハル	勝己	喜美子	節子
(94)	(71)	(92)	(88)	(49)	(95)	(92)	(68)	(93)	(94)
(83)	(82)	(67)	(96)						
修力	利正	橋本	貢真	敏和	ヒサコ	山上	明彦	佳好	鳳
一	美博	真理							
小馬	黒土	肥山	赤穂	要鉄	淵崎	港新	大木	大木	鹿島
江越	岩山	山	屋	鉄	西	町	戸	戸	島

表紙の紹介

3月21日に土庄、瀏崎、北浦、四海小学校の閉校式が行われました。

歴史ある母校が閉校となるということで、生徒や保護者、また母校を卒業され地域でご活躍の方など、多くの方々が参加されました。

昔を思い出し語り合う方、涙する方、「ありがとう」と感謝の気持ちを語りかける方。それぞれの想いとともに関校となりました。



くらしのダイヤル

ご用の際は直通ダイヤルへ

総務課	☎62-7000
企画課	☎62-7014
少子化対策室	☎62-7017
地域医療再生対策室	☎62-7001
税務課	☎62-7003
住民環境課	☎62-7010
戸籍・住民票	☎62-7015
衛生・環境	
人権推進室	

福祉課	☎62-7002
商工観光課	☎62-7004
出納課	☎62-7005
債権管理室	☎62-7016
建設課	☎62-7006
農林産課	☎62-7007
水道課	☎62-7009
議会事務局	☎62-7011

健康増進課	☎62-1234
(やすらぎプラザ)	
教育委員会事務局	
教育総務課	☎62-7012
生涯学習課	☎62-7013
中央公民館	☎62-0238
大鐺公民館	☎62-0704
北浦公民館	☎65-2050
四海公民館	☎64-5050

豊島公民館	☎68-2050
大部公民館	☎67-2050
戸形公民館	☎62-0108
瀏崎公民館	☎62-5990
土庄中央病院	☎62-1211
中央図書館	☎62-0273
子育て支援センター	☎62-5990
総合福祉会館	☎62-2700
フレトピアホール	☎62-7077



環境にやさしい路線バスを利用しましょう！

